

楽しかった園外保育 おいしかったお弁当

気持ちの良い気候の中でそれぞれの年齢にあわせて体を動かし、探索活動を楽しみ、周りへの興味関心を広げました。みんなでお弁当を食べ、いつもとは違う特別な一日となりました。

0歳児

0歳児は、広々とした保育所の庭で、散歩車に乗って秋の風を感じたり、靴をはいてトコトコと歩いて歩けるようになった喜びを全身で表現するかのように好きな所へ行ったり、コスモスの花を見たいし探索活動を楽しみました。



1歳児

1歳児は保育士や友達と手をつないで保育所周辺を散歩しました。地域の方にたくさん声をかけてもらいました挨拶をかわしたり、小学校の子供たちの様子を見たり、JRの電車に手を振ったり、園外の事象に興味をもち保育所内とは違う雰囲気を楽しみました。



廊下に机を並べてお弁当を食べ、遠足気分を味わいました。「おにぎり食べる」「みかんもある」「見て～」とお弁当がうれしくて、パクパクと食もすすみ、おしゃべりしながらおいしくいただきました。

デザートを食べる時、みかんを食べている横の友達を見て、「○○ちゃんのみかんは？」「○○ちゃんはバナナ食べてるでしょ。」「●●ちゃんはバナナで○○ちゃんのみかんよ」と言うので「ふーん」と気のない返事。お弁当なのだからデザートも違って当たり前ですが、1歳児にとっては、「いつも同じ給食のデザートを食べているのに、どうして同じでないの？」と不思議顔でした。

2歳児

2歳児は近くの親水公園までしっかり歩きました。みんなで追いかっけごをしたいして広い公園で存分に体を動かしました。又、虫や草花などを見つけ秋の自然にも親しみました。



公園に着いてすぐに、みんなでおやつとお茶を飲んでひと休みしました

「せんせい
まてまて～」

朝から「お弁当持ってきたよ」と嬉しそうに話し、公園に行く前から「お弁当まだ？」「お弁当食べたい」と食べるのを楽しみにしていました

「みてみて、
コオロギ見つけたよ」
「見せて～」「すごいな」

